**令和４年度　医薬品適正販売対策部会における活動内容**

**資料３－１**

１．審議内容

　　医薬品の適正な流通と使用を確保するための課題把握・整理・分析を行い、医薬品の流通から使用段階における品質確保と安定供給、及び医薬品を取り扱うものの資質向上を図るための施策を審議する。

【部会の取組み】

* 改正薬機法の施行や情報通信技術（ＩＣＴ）等の発展に伴い、薬剤師や登録販売者を

取り巻く環境などが急速に変化している。

* こうした状況や国の検討会等でのとりまとめを踏まえ、今後の薬局薬剤師・登録販売者が

担う業務及び必要な知識・経験等に関して、本部会で検討していくことについて協議を

行った。

（参考）部会のこれまでの取組み

「医薬品適正流通（ＧＤＰ※１）ガイドライン※２解説書」の作成・周知（令和元年度、令和２年度）

※１　GDP：Good Distribution Practice（医薬品の適正流通基準）

※２　平成30年度厚生労働行政推進調査事業において取りまとめられた、国際的な基準に基づいた

ガイドラインであり、平成30年12月28日に厚生労働省より示された。

２．部会の開催状況

１回開催（令和４年11月28日）

３．部会委員

|  |  |
| --- | --- |
| 氏 名 | 職　　名 |
|  | （一社）大阪府薬剤師会　副会長 |
|  | 大阪医薬品元卸商組合 |
|  | なにわの消費者団体連絡会　事務局長 |
|  | 大阪府医薬品卸協同組合 |
|  | 大阪家庭薬協会　副会長 |
|  | （一社）大阪府医師会　理事 |
|  | （一社）大阪府医薬品登録販売者協会　副会長 |
|  | 関西医薬品協会　医薬品安全性研究会　副委員長 |
| （★） | 学校法人神戸薬科大学 |

（★）部会長